

図書だより

第15号
2017. 9. 14
福島県立只見高等学校
図書部

【7・8月の図書室】	
開館日数	32日
入館者数	772人
貸出冊数	247冊
1年生	102冊
2年生	68冊
3年生	56冊
教職員	21冊

8月が雨が多かったせいか、9月は、さわやかな日がより多くなっている感じがします。夜も長くなって、虫の声を聞きながら「読書の秋」はいかがでしょうか!?

なんとなく本の顔をみにゆく

(長田 弘)

■新しく入った本

『銭湯』
町田 忍 ミネルヴァ書房
シリーズ・ニッポン再発見第2弾
混浴も珍しくなかった江戸の昔から趣向を凝らした現代の銭湯まで。

『烏は主を選ばない』
阿部智里 文藝春秋社
八咫鳥の世界を描くファンタジー絵巻第二弾。
兄宮派と若宮派に分裂する朝廷、権力争いに放り込まれた少年が見出した意外な真相とは?

『沖縄と国家』
辺見庸・目取真俊 角川新書
太平洋戦争中、地上戦で20万人以上の犠牲者を出した沖縄。本土復帰しても広大な基地は残され、米軍の起こす事故は後を絶たない。構造的沖縄差別のルーツを解き明かし、この国の歴史と現在を照らし出す。

『働きたくないイタチと言葉がわかるロボット』
川添 愛 朝日出版社
なぜAIは、囲碁に勝てるのに、簡単な文がわからないのか?
人工知能から考える「人と言葉」。
図書委員オススメの一冊。

『真夜中のパン屋さん
午前5時の朝告鳥』
大沼紀子 ポプラ文庫
まよパンシリーズ、いよいよ完結。
あれから5年、「まよパン」は今……。

『聖徳太子』
東野治之 岩波ジュニア新書
誰もが名前は聞いたことがあるのに、その実像は謎だらけ。偉人だったのか、ただの皇子だったのか。聖徳太子か厩戸皇子か。ほんとうの姿を求める旅。

■雑誌コーナー
『Number』9/15臨時増刊号
新生日本代表 いざ、ロシアへ。
ハリルホジッチと27人の男たち
(イチオシはNo17 長谷部誠)

展示 沖縄の本II

2年生の修学旅行事前学習のために、沖縄の本の展示第2弾を開催中。前回の展示にはなかった新しい本も入っています。
冊数が少ないので、早い者勝ち。
品切御免!!

CDコーナー

今年も、日本レコード協会様からたくさんCDを寄贈していただきました。気に入った曲を探してみてください。

枕辺に本並べたる夜長かな

秋田健三